



ミソシノ醤油株式会社 SDGs宣言

当社は、「創業明治43年、歴史ある萩の風土と共に伝統ある味を守り続ける」という経営理念のもと、事業活動を通じて「持続可能な開発目標(SDGs)」の達成に貢献し、地域課題の解決および、持続可能な社会の実現に努めてまいります。

2022年5月27日

ミソシノ醤油株式会社
代表取締役 三好 孝史



重点項目(ターゲット2030)

食の「安全」と「健康」の提供

皆さまのご要望とご期待にお応えするため、衛生管理や品質管理の改善に努め、安全で安心できる高品質なモノづくりに取り組みます。健康な食生活に貢献し、地域とともに伝統の味を守り続けてまいります。

【主な取り組み】

HACCP認定、健康志向を重視した商品の提供、お客様の声を反映した改善への取り組み、食品衛生協会加盟、他県同業他社のスペシャリスト研修への参加



環境負荷の低減

環境問題を重要な経営課題の一つとして認識し、社員の環境意識の醸成に取り組みます。事業活動における省エネ・省資源・リサイクルに努め、環境負荷の低減に貢献してまいります。

【主な取り組み】

省エネ診断の実施、照明のLED化、高効率空調やボイラーの導入、リサイクル可能な資材の優先利用、自社容器の回収サービス、水使用量の管理徹底



明るく働きやすい職場づくり

多様な人材の個性やライフスタイルを尊重し、安全と健康に配慮した働きやすい職場づくりに取り組みます。コミュニケーションを重視し、社員の要望をもとにした職場環境の改善に努めてまいります。

【主な取り組み】

やまぐち男女共同参画推進事業者認定取得、長時間労働の是正、柔軟な働き方への対応、雇用条件や労働環境の改善、健康経営アシストサービスの導入



モノづくりを通じた地域貢献

地域の課題解決に向けて、商品開発や地産地消に取り組み、伝統の味を発信していきます。地域経済と観光振興の活性化に努め、地域社会とともに持続的に成長していける企業を目指してまいります。

【主な取り組み】

地域雇用、地域の原材料の優先的利用、地域をテーマとした商品開発、ステークホルダーとの連携、地域行事への参加



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



「持続可能な開発目標(Sustainable Development Goals)」とは

- ・ 貧困、気候変動、人種・性差別、働き方などのさまざまな問題が顕在化する中、持続可能な社会をつくるために国連が定めた国際目標です。2030年までに解決すべき優先課題として、17の目標と169のターゲットが示されています。
- ・ 目標を達成するために、国連や政府だけでなく、企業やNPO、個人等が幅広く担い手として活躍するよう期待されています。
- ・ 企業がSDGsに取り組むことで、「気候変動をはじめ経営環境が変化していく中でも持続可能な組織である」と示すことにつながります。